

施策分析シート（平成24年度）

No1

施策名	観光による地域活性化の推進	施策No	06-01	部課名	産業経済部観光振興課		
関連部課名							
行政評価	分野	産業革新都市[]					
事業体系	政策	人が集う魅力あるまちの形成[06]					
目的	区の魅力を広く情報発信するとともに、観光資源や来訪者の受入体制を整備するなど、観光の視点から区の魅力を高め、区内産業の振興と地域のイメージ向上・活性化を図る。						
指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度 <small>（見込み）</small>	目標値 <small>（28年度）</small>	
	観光イベント等入場者数	96千人	90千人	31千人	114千人	134千人	川の手荒川まつり（23年度中止）、汐路祭り（23年度中止）、産業展（22年度中止）、伝統技術展、バラの市、都電ウォークラリー
現状と課題 （指標分析）	<p>区外から来訪者を呼び込むためには、人々の観光に対する考え方やニーズの多様化を的確にとらえ、これに対応した観光情報を発信するとともに、来訪者の満足度を高める観光メニューの提供に努めていくことが必要である。</p> <p>観光振興推進のひとつとして、来訪者の受け入れには、地域で生活する区民や地域で活動する事業者の自主的・自立的な取組みが必要であり、地域全体で来訪者を歓迎しもてなす気運を醸成していくことが重要である。</p> <p>（指標の数値は、天候等外的な要因で左右される場合が想定されるものである。）</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>既存の観光資源に加え、新たな観光資源を探し、作り出す。 多様な手法により区の魅力や観光情報を効果的に発信する。 区の地域特性、資源を活かした独創性ある観光振興施策を検討、実施していく。 観光振興施策の実施に当たっては、観光イベントの支援など区民や事業者との連携や協働を推進するとともに、役割分担など推進体制の整備を進めていく。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	区において観光振興を推進することにより、区のイメージアップや区への来訪者の増加を図ることができ、地域経済・産業の活性化、住民の地域に対する誇りの高揚、来訪者との交流による地域の活性化等、多くの効果が期待できる。

施策分析シート（平成24年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		22年度	23年度	24年度 設定	25年度 設定	
ロケーション関連事業	04-04-01	777	781	継続	改善・見直し	旧道灌山中学校を使用したロケ場所の提供については、平成24年度末を以って暫定利用を終了する。また、区内でのロケーション誘致について検討を進める。
観光情報提供事業	04-04-02	3,590	3,475	推進	推進	観光情報パンフレット等については、これまで重点的に推進してきた結果、現在9種類を作成しており、内容の充実が図られたため、今後はHPでの情報発信に重点をシフトし、ネット上での充実を図る。
荒川区観光大使PR事業	04-04-03	85	292	継続	継続	引き続き、観光大使のPR力の活用を図る。
産業観光推進事業	04-04-04	3,324	3,328	重点的に推進	重点的に推進	モノづくり見学・体験スポットの新規開拓及び更なる周知を図る。
観光イベント助成	04-04-05	11,218	1,775	重点的に推進	重点的に推進	区民・事業者の自主的活動こそが、観光振興による地域活性化を図る上で欠かせないものであり、支援を進める必要がある。
観光振興懇談会運営費	04-04-06	108	0	継続	継続	より実践的・具体的に施策に反映していくため、引き続き研究会を実施していく。
都電荒川線活用事業	04-04-07	802	1,726	重点的に推進	推進	平成23年度の都電荒川線100周年の盛り上がりをもとに、一過性のものでなく定着させていくことが肝要である。
受入体制整備事業	04-04-08	1,890	819	推進	推進	引き続き観光ボランティアガイドの養成とさらなる資質の向上を図る。
合 計		21,794	12,196			